

言語資源研究系
基幹型共同研究プロジェクト

通時コーパスの設計

リーダー： 客員教授・明治大学 教授 田中牧郎

日本語史研究のために、通時的な体系を持つ
古典語資料のコーパスが不可欠・その基礎研究を行う

資料の選択と電子化の方法(マークアップ)

各時代や文体に応じた形態素解析の方法の開発



国内共同研究員(18名)
海外共同研究員(3名)



「通時コーパス」のプロトタイプ作成

通時コーパス(試作版)

奈良時代・平安時代・鎌倉時代
室町時代・江戸時代



日本語史研究・日本文学研究に大いに貢献